

Ⅲ 点検・評価結果

担当課：教育総務課

主要施策	4 学びを支える質の高い教育環境の整備 1) 安全・安心で快適な教育施設の整備
事業名・取組名	(1) 学校施設の老朽化に対応した維持補修工事並びに長寿命化の推進 (2) 環境に配慮した施設の整備
7 年度の実施状況	(1) 学校施設の老朽化に対応した維持補修工事並びに長寿命化の推進 ・老朽化対策工事・修繕実施状況 小学校（4 校）18 件（総額 2,622,950 円） 中学校（2 校）7 件（総額 1,541,100 円） (2) 環境に配慮した施設の整備 ・教育環境改善工事・修繕実施状況 小学校（4 校）48 件（総額 1,743,984 円） 中学校（2 校）25 件（総額 1,597,321 円）
7 年度の成果	令和 7 年度は、建物の雨漏り・漏水改善やポンプ・空調機器の補修など、緊急を要する修繕を優先して実施した。あわせて、町内施設を管理するため新たに設置された施設整備課と学校の現状を共有し、令和 8 年度以降に実施する大規模工事等の計画策定を進めることができた。
課題・今後の取組	学校施設は築 50 年以上経過している建物が多く、老朽化が課題となっている。また、社会情勢により、蛍光灯から LED への更新など実施必須の工事をおこなっていく必要がある。新設された施設整備課を含めて協議を行い、これまで以上に技術的な観点で工事の計画を作成し、財政負担の軽減と学校施設の長寿命化や工事・修繕の効率化を図っていく。

Ⅲ 点検・評価結果

担当課：教育総務課

主要施策	4 学びを支える質の高い教育環境の整備 2) 学びのセーフティネット ¹¹ の推進
事業名・取組名	(1) 幼稚園就園奨励事業 (2) 要保護・準要保護児童生徒援助 (3) 特別支援教育就学奨励費給付 (4) 高等学校、大学等進学者に対する奨学金の貸付
7 年度 of 取組	(1) 幼稚園就園奨励事業 ・施設等利用費の給付 【入園料・保育料】 給付園児数：115 名 給 付 額：29,966,490 円 【預かり保育事業】 給付園児数：37 名 給 付 額：1,537,100 円 ・副食材料費助成事業 給付園児数：15 名 給 付 額：411,648 円 (2) 要保護・準要保護児童生徒援助 ・学校教育に必要な経費（学用品費、給食費、修学旅行費等）の援助を行った。 【要 保 護】 給付児童数：5 名 給 付 額：165,540 円 【準要保護】 給付児童数：302 名 給 付 額：24,095,443 円 (3) 特別支援教育就学奨励費給付 ・教育の機会均等の趣旨に基づき、特別支援学級へ就学する児童生徒の保護者の経済的負担を軽減するため、就学奨励費の給付を行った。 （※通学費については、バス通学に加え、令和 4 年度からは一定の要件を満たす自家用車での通学も補助対象としている。） 給付児童数：98 名 給 付 額：3,646,467 円 (4) 高等学校、大学等進学者に対する奨学金の貸付 ・経済的な理由によって高校、大学等への修学が困難な方に対する奨学資金貸

	付の定期的な募集の周知を行った。 【貸付実績】 貸付決定者数：2人 貸付者数：3人 貸付金額：1,020,000円 返済者数：7人 返済金額：1,752,000円
7年度の成果	学びのセーフティネットの推進に係る各事業について、今年度も要件を満たす対象者へ確実に必要な給付または貸付を実施することができた。
課題・今後の取組	今後も、各事業において申請漏れが生じないように、幼稚園や学校を通じた分かりやすい周知・案内を行うとともに、保護者の負担軽減に向けた申請手続きの簡素化を図り、制度の適正な運用に努めていく。